

地域電器店の今後の方向性と 組合事業の在り方を検討！

～秋田県電機商業組合～

秋田県電機商業組合(山口道久理事長)は、「平成24年度小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業」を活用し、組合員及び消費者を対象としたアンケート調査を実施するなど、地域電器店が抱える問題点等への対応策と、「地域電器店としての今後のサービス等の在り方」をテーマとする検討会を行いました。

検討会では、地域電器店の方向性として、①地域電器店連携等による経営力強化②高齢者への丁寧な商品・操作説明、相談のしやすさ・アフターサービスの充実③顧客管理と顧客分析による顧客のニーズにあったサービスの提供④修理サービスの強化⑤新分野への取組⑥地域電器店の宣伝・PRや入店しやすい店舗づくりの6項目を決定しました。

今後は、高齢者に対するサービスを充実させながら、後継者育成と人材育成、情報化と情報共有の促進、地域及び地域電器店連携支援等に積極的に取り組んで行くこととしています。



【検討会の様子】

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

小企業者組合の組合員の経営基盤の強化や生産性の向上を目指し、既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ(予備調査・実現可能性調査)等を支援する事業です。

平成25年度に本事業の実施を希望される組合は本会までお問い合わせ下さい。

【お問合せ】本会 商業振興課 ☎018-863-8701

牛乳販売店活性化を実現する クラウド型配車管理ナビシステムを開発！

～日本ミルクネットワーク協同組合～

牛乳宅配業においては、新規に雇用した配達スタッフが50～100世帯の巡回コースを憶えるために通常1週間、長ければ数ヶ月かかり、その間は2人体制での配達作業を強いられるため全体の作業効率が低下します。

日本ミルクネットワーク協同組合(鈴木嘉久理事長)では、こうした人材コストの負担を軽減するため、「平成24年度組合等情報ネットワークシステム等開発事業」を活用し、タブレット端末とクラウドサービスを利用して、配達経験のない人でもスムーズにお客様宅まで辿り着ける配車ナビゲーションシステムの開発に取り組みました。

現在、このような仕組みを導入している同業者は存在せず、このシステムを利用できるということが当組合に加入する大きなメリットとなります。

また、タブレット端末は必要に応じて機能を追加することが可能で、今後、更なる作業の効率化や新たなビジネス展開も期待されます。

